

IoTの実装やデータ活用のためのソリューションを提供し、
産業・地域のDX（デジタルトランスフォーメーション）を担う
「株式会社ウフル」への出資について

2020年12月8日

JICベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社が運営する、JICベンチャー・グロース・ファンド1号投資事業有限責任組合は株式会社ウフル（本社：東京都港区、代表取締役社長：園田崇史 /以下、ウフル）への出資を実行したことをお知らせいたします。

ウフルは、自社ソリューションの「enebular（エネブラー）」と「Loocus（ルーカス）」を活用し、企業や社会のDXとデータ活用を支援・推進しています。また、スマートシティやスマートサプライチェーンに必要とされる、セキュリティの確保されたデータを企業活動の枠を超えて流通させる仕組みの構築にも取り組んでいます。

本投資の意義は、ウフルを通じ、これまでICTの恩恵が行き渡りづらかった領域におけるDXの促進、ひいては産業DXそのものの裾野の拡大を支援することです。ウフルの提供する「enebular」と「Loocus」により、エッジデバイスとクラウド環境をセキュアかつ効率的に連携させることができ、さらなるデータの利活用が可能になります。それにより産業DXの裾野が拡大しました都市のスマートシティ化が推進されます。更に、日本の高信頼かつ高品質のセンサー技術とウフルのIoT技術を掛け合わせることで、日本発のIoTサービスを世界に展開することも企図しています。

本投資資金により、ウフルが世界に先駆けてIoT領域をけん引し、事業の更なるスケールアップを行うことで、日本発のグローバル・テクノロジー・ベンチャーの創出を支援します。

記載されている情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ先

JICベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社

E-mail: info@j-vgi.co.jp